

右供高覽候也開拓

九月廿二日

九年九月廿二日

特命全權辦理大臣黒田清隆

朕曩ニ汝清隆ヲ朝鮮國ニ派遣シ負ハシムルニ重任ヲ以テス汝克ク電勉シテ終ニ其使命ヲ全フシ新ニ條約ヲ互換シ以テ兩國ノ好ミヲ為セリ朕甚タ之ヲ嘉ニス仍テ其賞トシテ金幣ヲ賜與ス

明治九年九月廿二日

目錄

金貳千圓

特命副全權辦理大臣井上馨

朕曩ニ黒田清隆ヲ朝鮮國ニ派遣スルヤ汝馨ヲ副タラシム遂ニ克ク其使命ヲ全フシ新ニ條約ヲ互換シ以テ兩國ノ好ミヲ為セリ朕甚タ之ヲ嘉ニス仍テ其賞トシ

予金幣ヲ賜與ス

明治九年九月廿二日

目錄

金千五百圓

外務大丞從五位宮本小一

神奈川縣權令正六位野村靖

外務權大丞正六位森山茂

開拓少判官正六位安田定則

開拓幹事從六位小牧昌業

開拓使七等出仕鈴木大亮

特命全權辦理大臣黒田清隆ニ隨行朝鮮國出張中格別

勅精候ニ付為其賞別紙目錄ノ通下賜候事九年九月廿二日

目錄

縮緬代金百貳拾圓

陸軍少將正五位種田政明

陸軍中佐正六位樺山資紀

准陸軍少佐兼開拓使七等出仕 役六位永山武四郎

特命全權辦理大臣黒田清隆ニ隨行朝鮮國出張中盡力

候ニ付以下同上 九年九月廿二日

目錄

縮緬代金百圓

陸軍大尉正七位勝田四方藏

陸軍大尉正七位福田半

陸軍大尉正七位岡本柳之助

陸軍中尉從七位目加田健

陸軍中尉從七位野寄貞次

九
政
類
集

陸軍中尉從七位井上教之
陸軍中尉從七位飯田俊介
陸軍少尉正八位磯林真三
陸軍少尉正八位益滿邦介
陸軍少尉正八位中條弘毅
陸軍少尉正八位山本居周

前同文 九年九月廿二日

目錄

縮緬代金八拾圓

四等法制官正七位末松謙澄
開拓使七等出仕佐藤秀顯

前同文 全上

目錄

縮緬代金四拾圓

開拓使八等出仕松岡讓
外務中錄浦瀨裕
開拓使御用掛蛸子末次郎

前同文 全上

目錄

縮代金五拾圓

開拓使十三等出仕小寺秀信
同 十四等出仕山田清重
外務權少錄荒川德滋
同 中野許太郎
開拓使御用係小林可也
外務權中錄石幡貞

全 在韓 准判

大
政
類
集

前同文 全上

目錄

縮代金四拾圓

開拓使十等出仕松田時敏

開拓使十四等出仕甘利後知

同十五等出仕河田紀一

同十一等出仕武井半之丞

同中主典町田實鞆

同御用係吉田正勝

同藤原治平

同若松熊次郎

同根岸義佐男

同乘村高房

全 全 全 全 准判

前同文 全上

全

同 脇谷義信

全

同 石川信夫

全

同 小田和清藏

全

同 宮城辰邦

全

同 榎本梅吉

全

同 浮洲一郎

全

同 加藤械車

全

同 中村忠吾

全

同 宮寄市次

全

同 小河瀬克明

全

同 有川藤助

開拓使十一等出仕永田盛信

目錄

縮代三十圓

警視廳十三等出仕八木信守
開拓使雇中黒田持命全權辦理大臣ニ隨行盡力候ニ付
為其賞別紙目錄ノ通下賜候事 全上

目錄

金三十圓

海軍大佐從五位仁禮景範
海軍中佐正六位有地品之丞
同 正六位伊藤祐亨
同 正六位井上良馨
同 少佐從六位笠間廣有
同 大尉正七位柴山矢八

同 正七位志岐守行
同少計少監從六位有馬純武
黒田持命全權辦理大臣ニ隨行朝鮮國へ出張盡力候ニ
付同文 全上

目錄

縮代金百圓

海軍大尉正七位野村 貞
同 正七位原田元信
同 正七位阪本基柱
同 正七位千住成貞
同 正七位岡部政貴
同 正七位菅野覺兵衛
同 正七位伴 正利

海軍大軍鑿正七位林卜庵

同大機關士正七位土屋平四郎

同中尉從七位本宿宅命

同從七位乃木高行

同從七位池田貞周

同從七位川上親英

同從七位柴祐介

同從七位淺海貞雄

同從七位小笠原恒通

同從七位川村煥秀

同中軍鑿從七位古賀晋介

同從七位宇都宮信綱

同從七位吉村宣

同中機關士從七位手塚宜道

同從七位小川政賢

同從七位星山臣欽

同中主計從七位竹下篤敬

同從七位小林忠直

同從七位八洲亨

同從七位八田良種

同少尉正八位家村住彭

同正八位吉村経義

同正八位迎敷忠

同正八位内山邦久

同正八位神宮司純粹

同正八位辻松三郎

大正類典

同	正八位高木英次郎
同	正八位本多有智
同	正八位飯田直幸
同	正八位角田秀松
同	正八位森川植
同	正八位福間隆家
同	正八位馬來常德
同少主計	正八位阿部定次
同少機閑士	正八位小栗道孝
同	正八位真田義一

前同文 全上

目錄縮緬代 金八拾圓

海軍中秘書從七位高田政久
 黒田特命全權辨理大臣ニ隨行朝鮮國へ出張盡力候ニ
 付為其賞別紙目錄ノ通下賜候事 九年十月九日

目錄縮緬代金三拾圓

海軍少尉補	川村正介
同	仁禮精加
同	江原正國
同	伊東祐道
同	阪田次郎
同	藤戸永綱
同	久我禎蔵
同	森有兄
同	瀬ノ口澄長

大正類典

大政類典

同	嘉多村猪太郎
同	葉瀬勇七
同	池村讓助
同	二上良作
同	河野通保
同	海軍機関士副吉見直養
同	海軍機関士副栗原 續
同	河井時借
同	海軍主計副益 田尚明
同	海軍按針長富村源助
同	海軍省十等出仕小川直一

前同文 全上

目錄緋代金三十拾圓

掌砲長	井上治睢
同	古見光家
水兵長	前田吉次郎
機関士補	吉島信寛
同	鈴木右衛門
同	揚井 帛一
同	廣瀬國政
同	山中知男
同	小林竹藏
同	山田純夫
同	山口忠也
同	矢部鐵藏
同	艦内教授役介北岡重信

大政類典

大正
類
典

警吏	児島高實
同	長濱佐一郎
同	國上時興
同	別府景通
同	徳永竹次郎
同	永井省三
掌砲次長	大枝雄之丞
水兵次長	富村兼藏
同	砥川善作
甲板長	山本正行
按針長	八幡廣明
鍛冶長	中島萬藏
海軍少曹	今給黎尚衛

同	大島歌榎
艦内厨宰	北村源次
同	山寄繁太郎
同	田口正次
同	大森五十四
火夫長	長谷川久助
同	早岡儀三郎
同	村田熊太郎
警吏補	満田亀太郎
同	向井護武
同	大塚録四郎
同	高橋半次郎
同	杉野重恭

大正類典

同	吉利清明
三等筆記	太田九郎三郎
同	細淵朝正
掌砲長属	永藤次平
同	福田幸一
水兵次長	砥川善作
水兵長属	城利平
艦長端舟長	吉田卯三郎
同	大倉松藏
大端舟長	古賀才七
甲板次長	奥野未助
檣樓長	高寄宗次郎
按針次長	古賀謙吾

御施行前之職
御施行前之職
御施行前之職

同	中園儀八
同	二村善三郎
同	高橋儀助
同	宮原兵十
帆縫次長	宮副彌平
木工長属	工藤源藏
塗工長	北村郡作
鍛冶次長	千綿米七
海軍砲兵伍長	猿渡秀直
艦内割烹	木村恒助
同	亀井誓
同	増田喜七
同	山田良作

大正類典

大正
陸軍
典

同	溝口文六
同	河内貞吉
火夫長	村田熊太郎
中端舟長	大野甚之丞
甲板長	御厨卯七
同	野口儀七
檣樓長	小林常一
同	福島善太郎
同	木村利三郎
鍛冶長	属末廣三九良
看病夫長	西田寅次郎
艦内厨宰	介羽阪喜一
火夫長	属西本和吉

同 其畑鶴吉

前同文 九年十月九日

目錄 緋代金拾圓

警吏補	折田兼義
木工長	属城祐吉
鼓次長	官路貞義
艦内割烹	松本勝次郎
檣樓長	属横尾吉三
同	稻穗忠五郎
帆縫長	属星野嘉太郎
火夫長	属野阪通
同	橋口仲平

前同文 全上

大正
陸軍
典

海軍省へ達

金五圓宛

海兵水火夫以下別紙名前ノ者黒田特命全権辨理大臣朝鮮國派遣ノ節盡力候ニ付為其賞前書ノ通下賜候條此旨可相達事 九年十月九日

砲兵隊

伍長副

三戸貞行

安井清水

横山正吉

伍長副心得

黒河内八三

堀内瀧江

阿部井政藏

池上武三郎

鼓次長副

永田猪之助

中西傳之丞

砲兵

高寄親義

東原助三郎

高橋力衛

阿妻四郎

錦真一

清水総助

吉岡富八

福谷勝造

橋本強作

中尾駒吉

山本静馬

門田長吉

武吉輝馬

石丸米藏

秋澤治實

野口勇記

安田行正

八木亀棍

河村友吉

大塚高知

大政類典

山本栄作	河野八十熊
高岡和三郎	藤田寶
齋藤鉄之助	多賀谷純平
山内鉄三郎	南部寶隆
小川浅次郎	伊地知季幸
青山一十郎	根岸末吉
世森正人	三宅彌三郎
田中七五郎	渡邊政梶
金山葛吉	齋藤市彌
藤井五郎	佐々木只一
長谷源五郎	中村八之助
鈴木清助	小澤幸次郎
下田源次	大橋政負

田村源之丞	安藤精一
三好愛助	佐々木峯之助
柳活雄	宿柳玄策
小堀正雄	橋本市藏
高橋深太郎	山縣道建
丹羽瀧人	
賄夫	
小澤彌三	正木久米次郎
久野次郎吉	
看病夫	
清水房吉	御子神玄之助
步兵隊	
伍長副	

九
正
典

二位 主 一

八木 十郎

中村 半二
古江 實心

松永 執輔

松下 夫八郎

速見 綱太

早川 甲三郎

前田 金之進

上村 長治

小山 保彦

步兵

有馬 庄太郎

有馬 純昭

森 彦七

中川 勇次郎

松本 利春

江寄 權重

羽島 半次郎

西澤 勝廣

今井 兼駿

山田 藤人

尾寄 武一

田中 重正

玉里 定次郎

阪田 静治

井上 静太

西村 鳳之助

山口 喜十郎

富岡 秀

鎌田 彌四郎

尾寄 四郎太

託摩 英七

上野 栄輔

田中 寅六

三浦 秀吉

城寄 儀成

鬼塚 信正

岡村 源太郎

後藤 實吉

渡邊 清太郎

柴田 重三郎

鳥羽 仙四郎

愛甲 秀俊

山田 藤七郎

市来 寄秀昌

丹後 重雄

中野 武

山下 六左衛門

鈴木 勝四郎

大
文
類
聚

加西類典

高橋信通	荒木彦次郎
外山正志	永井實英
田寶實吉	紀藤廣晴
脇元喜之進	西村武四郎
緒方又七	山下重兵衛
伊地知俊一	鈴木熊次郎
勝目金之丞	石渡駒治
義濃部三郎	山口順藏
中村小次郎	江口麟太郎
馬場馬次郎	稻元氏宣
宮瀬為二	河瀬千賀造
仲谷仙吉	池田吉太郎
田口正之助	吉留兼行

柳橋資春	深川勘四郎
浅野萬喜	野間乙助
猪狩忠則	友清佳三郎
萩原吉二	杉原市次郎
高見富作	大田黒帝次郎
今村直太郎	小野文一
阿武義一	伊丹石藏
山田儀御	平原直石衛門
中馬彌太郎	六戸政舉
時任彌之助	杉原藤治
中野謙一郎	八谷利七
手島辰太郎	岩寄苞七
長濱圓治	木村清吉

大政類典

大正類典

中村 功太郎

南 彌平太

愛甲 直左衛門

吉良 千徳助

喜入 政月

蒲生 常二

鈴木 小太郎

佐久間 常太郎

川島 道直

宮越 敬三

和田 正盛

野口 藤二

阪野 喜三郎

松井 八四郎

大村 秀英

大宅 源吉

前川 鎌十郎

廣瀬 久壽

高井 左右助

吉永 為則

圖師 休次郎

松山 利助

池田 十次郎

永岡 清八

大山 助左衛門

衆松 啓治

日向 源五郎

入佐 市郎

山路 通行

原口 寅太郎

田中 作

松本 甚之助

東 権兵衛

鼓次 長副

信好 平三郎

鞆手

馬場 梅吉

上野 猛

深江 龍八

植田 昇

高橋 源平

鑿官手 傳等外四等

小畔 養傳

看病夫

州政類典

三本木善藏

村松芳彌

賄夫

村松島藏

相寄久松

雇賄夫

宮寄善四郎

豐島萬吉

日進艦衆組

夫

一等火夫兼原駒藏

同 村井精作

同 片山宇吉

一等水兵緒方一二

同 吉田音吉

同 元木照吉

二等火夫西村栄三

同 鳥澤萬吉

同 多田熊次郎

二等水兵山口卿右衛門

同 堤市次

同 古賀藤次

同 寺田武三郎

同 馬場孫太郎

同 鬼島市藏

同 中井栄次

同 石丸吉作

同 堀尾徳藏

同 折尾芳藏

大正
政類
典

同 菱刈直助

三等鍛冶 酒白市郎兵衛

三等木工 川杖兵次郎

三等桶工 松寄幸助

三等火夫 松本磯吉

三等水兵 井上勇三

同 左方彦太郎

同 古賀増太郎

同 関野寅吉

同 前田長四郎

同 山寄芳五郎

同 山縣三郎

同 藤寄信之助

同 加藤卯三郎

四等火夫 長谷川定澄

同 小谷善信

四等木工 橋村宗七

四等水兵 福田國吉

同 桂保次

同 神保正登

同 御厨房吉

同 小野栄榎

同 松原喜義

五等鍛冶 原口秀次郎

五等火夫 森安次郎

同 伊藤徳三郎

大正
政類
典

大
正
類
典

同	五等木工田澤龜太郎
同	一等若水兵能化幸助
同	林部源三郎
同	中山甚平
同	高橋重吉
同	丸岡曾根松
同	二等若火夫山縣芭八
同	阪本周吉
同	吉村政吉
同	二等若水兵大原興吉
同	木村増藏
同	新見総次郎
同	田島重藏

大
正
類
典

同	和田見新吉
同	福田瀧藏
同	村田恭太郎
同	高橋栄吉
同	松谷務
同	上寄辰次郎
同	伊藤莊一
同	中村市松
同	佐藤良一
同	木下藤吉
同	小山泰治
同	新井八百藏
同	松尾小太郎

九月
正
類
典

同	吉田定次郎
同	津田小一郎
艦長	割烹大塚龜吉
士官室	厨宰山下又一
同	割烹山中三吉
士官次室	厨宰古賀久次郎
同	割烹石川龍之助
三佐	役僕御厨力次郎
同	鮫島茂平
士官室	役僕馬場幸助
同	島寄幸次郎
同	宮寄峯太郎
中士官室	厨宰秋田桂太郎

兵卒

同	割烹共山留吉
同	厨宰使丁大徳瀧之助
士官室	役僕山田七郎
一	等砲兵中西正三郎
同	鈴木田常七
二	等砲兵四ツ元利貞
一	等步兵平野正吉
同	鬼丸猪八郎
同	白井常盛
同	竹ノ下胤典
同	島田茂作

大正
陸軍
兵部
官制
令
第
一
九
七
號

同	松下 總八
二等步兵赤寄新五郎	
同	相良 角次
同	都外川 篤行
同	愛甲 秀一
同	中馬 彌平次
同	上田 大助
同	北原 五之助
三等鼓手吉田雅澄	
孟春艦乗組	
支	
一等木工細谷幸吉	
一等水兵戸村六右衛門	

同	宮原 源八
同	岡 定吉
同	山木 佐吉
同	齋藤 伊吉
同	早川 八十八
一等帆縫手村田興太郎	
二等火夫水橋都三郎	
同	森田 守藏
二等水兵清水義助	
同	興津 平太郎
三等火夫山本芳太郎	
三等水兵藤川佐平	
同	三宅 卯之助

大正
政類
典

同 吉永二十

同 石塚定次郎

四等火夫川畑嘉助

四等水兵河本元吉

同 山本龜之助

一等若水兵稻垣彦八

同 阪野小平太

同 松山新助

同 木村彦作

同 小池良秀

二等若火夫河村楳吉

同 松下東一

二等若水兵藤井光藏

同 山本俊衛

一等看病夫齋藤清廣

艦長厨宰山田徳次

同 割烹 齋藤始次郎

士官室厨宰水留喜太郎

同 割烹 阪田栄藏

中士室厨宰鹿島藤吉

同 割烹 鈴木勝太郎

同 繁村四郎

兵卒

一等砲兵志水庄次

同 濱田貞明

二等砲兵岡研磨

九月
正
類
典

一等步兵宮城政義
同 千葉水穂
同 吉田精藏
同 藥丸兼則
同 池田庄太郎
同 山野熊三郎
同 北村佐平次
同 竹上七郎
二等步兵玖村勇右衛門
同 久野善次郎
同 奥田常吉
同 吉谷金槌
四等步兵小笠原長禮

高雄丸衆組

夫

同 夏村專六
五等步兵鹿江竹三郎
一等火夫阿部菊次郎
一等水兵山根種松
二等木工若松総一
二等火夫安富保太郎
同 川端正次郎
二等水兵中川平吉
同 末野卯助
同 岡興吉
三等鍛冶小笹芳平

加
正
類
典

同	三等木工片山義尚
同	三等火夫曾山助一
同	鈴木庄吉
同	指宿市次郎
同	戸倉定太郎
同	三等水兵上井半四郎
同	名島生竹
同	四等火夫下村幸太郎
同	古賀総三郎
同	吉利伊之助
同	櫻田万太郎
同	五等火夫俣野福次郎
同	二等若火夫木村岩太郎

同	金谷徳之助
同	横山要
同	由所富吉
同	島村仁八
同	今井初五郎
同	田中辰五郎
同	金江孫一郎
同	大谷幸兵衛
同	藏重末槌
同	宮本末槌
同	山口包文
同	前田儀之助
同	鎌村勝親

刑部卿
正卿
典

同 中村源次郎

同 秋山平次郎

同 能勢豊太郎

同 辻井勝次郎

同 澤村喜熊

二等若水兵大友文八郎

同 鎌田彌吉

同 北島能長

同 丹羽曉清

同 市原文吉

同 小石重治

同 飯川常三郎

同 藤田作藏

同 佐々木又四郎

同 山中直治

同 川地清吉

同 岡福之助

同 太田直温

同 平出栄太郎

同 澤野久太

同 松田仙五郎

同 濱田為之助

同 田中熊藏

同 高田貞次郎

同 出波松吉

同 天田小太郎

大政類典

同	佐々木久吉
同	中田彌四郎
同	野阪徳之助
同	丸山増太郎
同	品川千代松
同	阿波村友吉
同	松山茂登一
同	三宅保吉
同	三田村出次郎
同	渡邊三六
同	松島量三
同	讃岐浅吉
同	坪井倉吉

同	川手音松
同	三島勝次郎
同	若山保次郎
同	福原初吉
同	艦長厨宰馬場俊藏
同	割烹竹内仁助
同	遠山常吉
同	士官室厨宰尾関延衛
同	士官室従僕岡本利助
同	阪本徳次郎
同	士官次室厨宰佐賀金七
同	一等看病走高島金次郎

兵卒

大政類典

同	一	等	砲	兵	下	村	富	四	郎
同	高	畠	保	太					
同	東	條	罷	太	郎				
同	佐	々	木	正	太	郎			
同	高	畑	栄	吉					
同	篠	原	包	光					
同	小	出	勇	助					
一	等	步	兵	今	田	善	雄		
同	中	島	休	助					
同	森	藤	七	郎					
同	猶	原	罷	太	郎				
同	藤	田	宗	七					
同	蛭	川	親	亮					

同 能勢東造
 同 小川十藏
 同 池田小一
 二 等步兵神代忠助
 同 川北義一
 同 高橋種治

信弥夫 函館九乗組

二 等若水兵小澤力衛
 同 濱忠吉
 矯龍九乗組
 一 等若水兵雀部千太郎
 二 等若水兵橘忠太郎

西
史
類
傳

玄武九乘組

二等若水兵曾羽友次郎

同 長谷川定次

品川九乘組

三等水兵晝田浅吉

四等水兵永江松石衛門

開拓使一連

金五圓宛

其使玄武九函館九矯龍九乘組水火夫別紙名前ノ者黒田特命全權辨理大臣朝鮮國派遣ノ節盡力候ニ付為其賞前書ノ通下賜候條此旨可相達事 九年十月九日

玄武九乘組

水夫小頭寺田林作

同 高橋市兵衛

同 格 吉村吉次

水夫兼大工鈴木吉藏

水夫 鈴木徳兵衛

同 佐藤時次郎

同 梅田吉五郎

同 大和吉之助

同 木村宗七

同 小澤六次郎

同 秋山友吉

同 山崎勘兵衛

同 加藤栄之助

同 北島忠八

大
政
類
傳

大政類典

同	田中政吉
同	中村新助
同	矢多部清吉
同	石川大助
同	瀬野庄吉
同	亀井為造
同	大寄佐吉
同	鶴野岩藏
同	川寄千次郎
同	柿内本造
同	田中乙松
同	高橋三次郎
同	赤澤濱吉

同	鈴木秀次郎
同	目黒利基
同	田中市藏
同	齋田政吉
同	藤田留吉
同	山川兼吉
火夫	小頭齋藤庄兵衛
同	格神島清太郎
火夫	兼鍛冶武井庫太郎
火夫	杉山械次郎
同	長谷川國藏
同	稻葉清一
同	小川藤四郎

同	松田龜吉
同	山瀧柳造
同	本多八十八
同	島村三之助
同	佐藤董亮
同	中田村助
同	齋藤寅治郎
同	石井三吉
小遣頭	今村栄之助
小遣	新井総次郎
同	岡本藤三郎
同	菊地平吉
飯焚	矢島勘次郎

矯龍九衆組

賄方	田中市藏
機械方	生徒六笠米太郎
水夫小頭	中西兵吉
火夫小頭	森富次郎
水夫小頭	裕關澤由藏
火夫小頭	格千谷馬治
水夫	久住栄之助
同	西村栄吉
同	松本為次郎
同	細井巳之助
同	澤藤興六
同	松田藤吉

九
函
函館九衆組

水夫小頭井上橘之助

同格 大倉文藏

水夫 亀井幸兵衛

同 藤田友三郎

同 豊田孫次郎

同 濱田荒次郎

同 老田常吉

同 大倉文吉

同 長谷川小三郎

同 木村三之助

同 木許平助

同 森田寅吉

同 鈴木富藏

同 森松太郎

水夫兼大工丸山萬次郎

水夫 保川安吉

同 田中佐十

同 濱田清五郎

同 島寄安吉

同 興川文吉

同 半浦藤三郎

同 佐藤辰藏

同 中佐藤吉

同 金山浅次郎

同 櫻田米吉

册
正
輝
典

同	長谷川清右衛門
同	中村庄吉
同	河野市平
同	服部半次郎
火夫	小頭石川是
同	格 白井小太郎
火夫	野口豊吉
同	伊藤松五郎
同	伊藤太郎
同	渡邊忠吉
同	高橋勝次郎
同	小高総次郎
同	道瀬熊吉

東京府へ達

賄方	浦部金次郎
飯焚	安西次郎吉
小遣	吉田寅吉
同	日々野福太郎

其府平民小野寺御郷海軍少軍整奉職中黒田特命全権
辦理大臣ニ隨行朝鮮國へ出張盡力候ニ付為其賞縮緬
代金八拾圓下賜候條此旨可相達事 九年十月九日

石川縣へ達

其縣平民若栗章海軍々整副奉職中黒田特命全権辦理
大臣ニ隨行朝鮮國へ出張盡力候ニ付為其賞縮代金三
拾圓下賜候條此旨可相達候事 全上

鹿兒島縣へ達

鹿兒島縣へ達

大政類典

其縣士族岡山秀雄海軍砲兵伍長軍曹心得奉職中黑田
持命全權辦理大臣ニ隨行朝鮮國へ出張盡力候ニ付為
其賞緡代金拾圓以下同文 九年十月九日

同上

其縣士族末廣熊五郎并故濱川新七海軍步兵伍長軍曹
心得奉職中以下同文金拾圓、下賜ニ作ル 九年十月
九日

同上

其縣士族田上貞質小田為孝和田匡宮田清経江川彦八
海軍々曹 以下同文金拾圓 九年十月九日
下賜ニ作ル

同上

其縣士族弟子九宗雄仁禮景吉関直五郎海軍步兵伍
長奉職中 以下同文金拾圓、 九年十月九日
下賜ニ作ル

山口縣へ達

其縣士族松本治人海軍軍曹奉職中 以下同文。全上

同上

其縣士族石津英勝海軍步兵伍長軍曹心得奉職中 以下
同文。全上

熊本縣へ達

其縣士族吉武謙吾村田庄次郎海軍步兵伍長奉職中 以
下同文金拾圓、。全上
下賜ニ作ル

同上

其縣士族緒方慶次郎海軍砲兵伍長奉職中 以下同文。
全上

静岡縣へ達

其縣士族飯田信孝海軍步兵伍長軍曹心得奉職中 以下
同文。全上

長野縣へ達

其縣士族誣訪部子弘海軍歩兵伍長奉職中以下全文。同上

青森縣へ達

其縣士族田中誠一海軍砲兵伍長奉職中以下同文。全上

鹿兒島縣へ達

其縣士族柴藤百助海軍歩兵伍長奉職中以下全文。全上

熊本縣へ達

其縣士族猿渡秀直海軍砲兵伍長奉職中黒田特命全權
辦理大臣ニ隨行朝鮮國へ出張盡力候ニ付為其賞納代
金拾圓下賜候條此旨可相達事 九年十月十三日

大藏省へ達

朝鮮國出張黒田全權辦理大臣井上副全權辦理大臣并
隨行ノ者其外氏賞賜金壹万六千四拾五圓正院へ渡方
可取計此旨相達候事 九年八月廿一日

大史伺

先般朝鮮國へ被差遣候黒田全權辦理大臣井上副全
權辦理大臣以下へ為御賞左ノ通可下賜哉初論案相
添此段奉伺候也 九年五月十五日

同上

先般朝鮮國へ被差遣候黒田全權辦理大臣ニ隨行候
文武官負へ御賞ノ儀一昨七年清國派遣大久保辦理
大臣隨行ノ者御賞ノ例ニ據リ更ニ實迹ノ難易ヲ參
考斟酌シ別紙ノ通御辭令案取調相考候也 九年五月

同上

先般黒田全權辦理大臣朝鮮國派遣ノ際回艦乗組ノ
下士官海兵并水火夫へ御賞ノ儀別紙ノ通御辭令案
取調相伺候也 九年六月

第五科伺賞典取調掛
大史登查

先般朝鮮國へ被差遣候黒田全權辨理大臣井上副全
權辨理大臣并隨行ノ者其外海兵水火夫ニ至ル迄御
賞賜ノ儀別紙ノ通御決裁ニ付右金額渡方大藏省へ
御達案取調相伺候也 九年八月十八日

合計金壹万六千四拾五圓

内譯

金三千五百圓

正副全權辨理大臣

但正二千圓
副千五百圓

金七百貳拾圓

奏任官第一等六人

但金壹人ニ付
金百貳拾圓宛

金千百圓

勅奏官第二等拾壹人

但金壹人ニ付
金百圓ツ、

金四千四百圓

奏任官第三等五拾五人

但金八拾圓ツ、

金百五拾圓

判任官第一等三人

但金壹人ニ付
金五拾圓ツ、

金三百六拾圓

判任官第二等九人

但金壹人ニ付
金四拾圓ツ、

金千貳百九拾圓

全上三等四拾三人

但金壹人ニ付
金三拾圓ツ、

金三百九拾圓

外務省雇生徒七人
開拓使御用掛六人

合十三人

但金壹人ニ付
金三拾圓ツ、

金九百七拾圓

海軍下士官四等九拾

七人

大正
正
典

金三千百六拾五圓

但金拾圓付
海兵二百六拾三人
水夫三百七拾人

合六百三拾三人

但金五人付
金五圓付

海軍省へ通牒史官

朝鮮國行四艘乘組水兵火夫等別冊記載ノ者へ今般
賞典被為行候処右ノ内除隊其他身分變動不少候趣
ニ付夫々現今ノ身分ニ改調候時ハ却テ煩雜ニ涉リ
候間最前黒田辦理大臣ヨリ具狀候名簿ノ儘御下附
相成候條御省ニ於テ賞金分賦等可然御承計有之度
此段申入候也 九年十月九日

但新旧下士官ハ正院ニ於テ相達シ下士官ノ除隊
兵死ハノ者ハ其管轄廳へ相達候ニ付本文名簿ニ

改名有之候條此旨為念申入候也

海軍省照會 史官宛

海軍砲兵伍長猿渡秀直へ御達書兵ニ目錄金四圓付御
波有之候処右ハ本月七日依願職務差免候條御達書
等ノ義ハ同人管轄熊本縣へ御達相成度石金負关ニ
御達書氏及御返戻候間御落字有之度此段及御照會
候也 九年十月十一日

退テ落字証御遣ニ有之度候也

第一科照會 第四科宛

猿渡秀直賞賜ノ義ニ付海軍省ヨリ別紙ノ通申来候
間本日熊本縣へ御達相成候付テハ縮代金拾圓例ノ
通為替ヲ以同縣へ御送附可有之此段及御照會候也

九年十月十三日

大正
正
典

海軍省回答 史官宛

元海軍々鑿副若栗章現今ノ本管轄御承知被成度旨
御照會ノ趣致承知則承調候処現今ノ管轄ハ判然難
致候ハ氏敦賀縣被廢後ハ多分石川縣ノ管轄カト被
存候且一昨七年五月中當省へ採用ノ第ノ記録ニ左
ノ通記載有之候條右ニテ御了承相成度此段及御回
答候也 九年十月七日

敦賀縣平民

若 栗 章

嘉永元年戊申十月於越前國足羽郡福井木田生

第四科へ通知 第一科

元海軍々鑿副若栗章黒田辨理大臣ニ隨行朝鮮國へ
出張盡力為其賞今度縮代金三拾圓下賜ノ処同人原

籍ノ義ニ付海軍省へ問合セ別紙ノ通回答有之候間
右賞賜ノ義ハ石川縣へ相達候間此段及御通知候也
九年十月九日

海軍省回答 史官宛

當省判任官以下海兵水火夫別冊名前ノ者先般官等
御改正ニ付テハ現今身分異動無之趣云々委細記注
ノ上可差出旨御照會ノ未別冊未書ノ通取調差進候
條石ニテ御了承相成度此段及御回答候也 九年十月

同上 全上

水兵次長 砥川吾作

火夫長 村田熊太郎

右ノ通ニ有之候

士官室從僕 山田七郎

右ノ者儀ハ航海中一時雇入ノ者ニテ帰艦ノ節直ニ
雇差免住所モ不分明ニ付先般取調開拓使へ差出シ
候砌漏脱致シ候処再調ノ砌其旨朱書ノ付箋致シ候
事ニ有之候

右ハ當省判任官以下海兵水火夫身分異動ノ調書差
出候処本月三日付ヲ以テ誤字等御答合ノ義致承知
候即前書ノ通ニ有之候間此段及御答候也九年十月
七日

同省照會史官宛

先般黒田辨理大臣殿為隨行渡韓候當省文武官ノ者
へ去月二十三日丈々御賞賜有之候処孟春艦衆組小
野寺少軍暨へハ別段御沙汰無之石ハ何等ノ御都合
ニ候哉尤同人義ハ八月三十一日免官相成其節北海
航行中ニ付御受書ハ不差出候へ尺石免官ノ廉ヲ以

テ御賞賜ノ義ハ本人管轄廳ヲ経テ御沙汰相成候義
ニ候哉石邊ノ御都合致承知度何分御答有之候孫此
段及御依頼候也 九年十月十日